

令和元年度 マネジメントレビュー記録

1 報告事項

(1) 指標・目標値の達成状況、監視項目の進捗状況

① 指標・目標値

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている22の目標値の達成状況(担当：7所属)

達成：11項目 未達成：10項目 未確定：1項目

未達成の10項目については、不適合是正計画書を作成し改善に向けて取り組んだ。

② 監視項目

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている109の施策の具体的な取組である155(内再掲18)の監視項目の進捗状況

(担当：28所属)

順調：73項目(内再掲4) 概ね順調：74項目(内再掲14) 遅れ気味：4項目

遅延：2項目 未確定：2項目

(2) エネルギー使用量の状況

市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など：1,419施設)、庁用車(568台)のエネルギー使用量を集計し、原油換算(省エネ法施行規則)を行った。

合計 28,898kℓ(前年度：29,480 kℓ) 前年度比 $\Delta 582\text{k}\ell$ ($\Delta 2.0\%$)

(3) 環境監査の実施状況

令和元年東日本台風災害の対応を優先し、中止とした。

(4) 令和元年6月24日付けマネジメントレビューにおける見直し指示への対応

- ・ 第二次長野市環境基本計画後期計画について、目標値が未達成となった指標を中心に目標を達成させるよう効果的な取組と監視項目の工夫、改善を図り、引き続き遅れがないよう努めること。
→ 目標値が未達成となった指標や監視項目について、原因を再確認するとともに是正計画を作成し、取組の強化を図ったが、令和元年東日本台風災害により前年度より未達成が増えてしまった。
- ・ エアコン等の空調設備の導入に伴い、エネルギー使用量の増加が予想されることから、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図りエネルギー使用量を可能な限り抑制すること。
→ 市立の学校施設に導入されるエアコンによりエネルギー使用量の増加が予想されていたが、サンマリンながのでの効率的な余熱供給の本格化、市有施設の廃止及び民間移行、エコドライブの実践や全庁PCの起動時画面での啓発等による省エネ行動の推進や効率的な事務事業の実施等によりエネルギー使用量は、前年度比同量以下を達成した。
- ・ 引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。
→ 関係法令等一覧の作成・確認を周知するとともに、一覧表の変更内容について確認しやすくなるよう改善を図った。

2 改善のための提案

・ 第二次長野市環境基本計画後期計画の推進

目標値が未達成であった10の指標に係る取組について、上半期の進捗状況を確認し、遅れている場合は、原因を究明し、改善を図る。

・ エネルギー使用量の抑制

新型コロナウイルス感染症対策に十分留意するとともに、引き続き省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図り、エネルギー使用量を抑制する。

・ 環境法令等の遵守

各所属において、関係する環境法令等の確認を行い、周知と遵守の徹底を図る。

3 マネジメントレビュー(市長による見直し指示)

記録作成 令和2年6月22日

・ 第二次長野市環境基本計画後期計画の計画的な推進のため、目標値の未達成となった指標を中心に効果的な取組となるようさらに工夫し、改善を図ること。

・ 新型コロナウイルス感染症対策に留意し、新しい生活様式を取り入れるとともに、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図り、エネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

・ 引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

署名

カワ 藤 久 雄